

摂食・嚥下友の会セミナー <プログラム内容>

場所：東京医科歯科大学第1期棟2階 医学部講義室

参加者：摂食・嚥下障害を有する成人・高齢者患者さんに実際に関わっている医療関係者の皆さま。

参加費：5,000円

認定単位：5単位

平成22年3月27日（土） — 摂食・嚥下障害へのアプローチ法 —

摂食・嚥下障害患者への栄養マネジメントのポイントを簡単に解説します。また、ベッドサイドでの訓練・食事介助法の実際について、重症例に早期介入を目指せるよう、詳細部分のコツを踏まえながら具体的に解説します。すぐに役立つ技術が習得できます。なお、摂食・嚥下データセット（これまで成書を読んでも実際、臨床でどういうケアを選択すれば良いかがわかりにくいという要望にこたえるためにアセスメントとケアをトリガーさせる新たなツールとして作成されたもので講師らが関わり作成したH19-20厚生科研事業の成果物の一部）の使い方をご紹介します。

12:00～（受付開始）

12:30～

12:33～

12:55～

（13:55～14:05）

14:05～15:00

15:00～15:25 終了

●オリエンテーション：本日のセミナーの流れ

●栄養マネジメントのポイント

●訓練・食事介助法の実際

①様々な訓練法（間接訓練）とポイント（実習）

～休憩～

②食事介助法（直接訓練）とポイント（実習）

●摂食・嚥下データセットの使い方（紹介）・質疑応答含む

講師：日本大学歯学部摂食機能療法学講座（准教授・戸原玄・歯科医師）

千葉県立保健医療大学健康科学部（准教授・千葉由美・看護師） 他、数名で対応させていただきます。

*共に日本摂食・嚥下リハビリテーション学会評議員・学会認定士